

1. 大宝律令 2. 十七条の憲法 3. 養老律令 4. 御成敗式目

1. 天皇の命令に従うことなど、政治に関わる役人の自覚を促し、国家の体制を整えるため	2. 遣隋使の派遣を中止し、日本独自の国風文化を發展させるための指針とするため	3. 最澄や空海が中国から持ち帰った新しい仏教を広め、地方の豪族を統制するため	4. 大宝律令の内容を補い、農民に対して厳しい罰則を設けて年貢を確実に徴収するため
--	---	---	---

1. 唐 2. 隋 3. 漢 4. 宋

1. 豪族による土地や人民の私有を禁じて国家の管理下におき、税を徴収するための基礎となる人民の把握を行うため	2. 海外との交易を奨励し、特産品を輸出した利益を特定の有力農民に配分することで経済を活性化させるため	3. 仏教の教えに基づいて全国に寺院を建立し、疫病や災害から国を守るための祈祷を役人に命じるため	4. 各地の有力な豪族に対してのみ土地の所有権を認め、天皇の代わりに地方政治を分担させるため
--	---	--	--

1. 班田収授法 2. 大宝律令 3. 十七条の憲法 4. 御成敗式目

1. 大海人皇子 2. 中大兄皇子 3. 聖德太子 4. 足利尊氏

1. 保元の乱 2. 壬申の乱 3. 承久の乱 4. 白村江の戦い

1. 環濠集落 2. 水城 3. 前方後円墳 4. 板付遺跡

1. 文永の役 2. 白村江の戦い 3. 刀伊の入寇 4. 壬申の乱

1. 平安時代末期に平清盛が日宋貿易を推進し、その後、鎌倉時代にフビライ・ハン率いる元が日本へ押し寄せた。	2. 奈良時代に豊臣秀吉が太閤検地を行い、その後、安土桃山時代に平清盛が政権を握った。	3. 鎌倉時代に平清盛が幕府を開き、その後、安土桃山時代にフビライ・ハンによる元寇が起こった。	4. 飛鳥時代にフビライ・ハンが来來し、その後、室町時代に平清盛が太政大臣に就任した。
---	---	---	---

1. 日本独自の国風文化を育てるため、聖徳太子に命じて遣隋使の派遣を停止し、大陸との交流を断った。
2. 天皇を助けて政治を行う役割として聖徳太子を据え、豪族中心の政治から天皇中心の政治への転換を目指した。
3. 平城京への遷都を円滑に進めるため、聖徳太子に新しい都の設計と建設の全権を委ねた。
4. 武士の力を抑えるために聖徳太子を任命し、地方の反乱を鎮圧するための軍事指揮権を与えた。

1. 中大兄皇子 2. 藤原不比等 3. 大海人皇子 4. 聖德太子

1. 武士の忠誠心を高めるための階級制度を整え、大陸からの侵攻に備えた強力な軍事組織を構築するため。	2. キリスト教の布教を制限し、仏教を唯一の国教として定めることで、民衆の思想を統一するため。	3. 氏姓制度による世襲制の弊害を抑え、個人の能力や功績に応じて人材を登用することで天皇の権力を強めるため。	4. 地方の有力な豪族に独自の徴税権を与えることで、中央政府の財政負担を軽減し、地方自治を促進するため。
--	---	--	--

1. 唐と結んだ百済が日本へ侵攻してきたため、日本は新羅と協力して白村江でこれを防ぎ、国内の律令体制を強化した。
2. 朝鮮半島の北部に位置する高句麗を救援するため、日本は新羅と結んで唐の軍勢を白村江で迎え撃ったが敗れた。
3. 朝鮮半島の南西部に位置し、日本と親交のあった百済が滅ぼされたため、日本は復興を助けるために軍を出したが白村江で敗れた。
4. 朝鮮半島の南東部に位置する新羅からの要請に応じ、日本は加羅の地域を統治するために大軍を送ったが、元寇と呼ばれる事変で敗れた。